

## 石川町総合体育館空調設備整備に関するサウンディング型市場調査の結果について

石川町総合体育館空調設備整備事業について、民間の事業者からご意見をいただくサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果を公表します。

### 1. 実施概要

実施要領等の公表	令和7年12月19日（金）
質問受付期間	令和7年12月19日（金）～令和8年1月9日（金）
質問への回答期限	令和8年1月16日（金）
現地確認期間	令和8年1月12日（月）～1月16日（金）
サウンディング調査参加申込期間	令和7年12月22日（月）～令和8年1月23日（金）
サウンディング調査（個別対話）の実施期間	令和8年1月19日（月）～2月13日（金） ※参加事業者：1者

### 2. 調査結果の概要

質問項目	ご意見等
◇ 空調機器の性能等について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器の規模・台数・性能について大きな意見はない。</li> <li>・天井埋込ダクト形は設置が難しく、床置形及び天吊形への変更や増台が必要。</li> <li>・エントランス・ロビーへの空調追加は工事費増大のため対応は困難。</li> </ul>
◇ 空調の方式について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）化にはEHP（電気ヒートポンプ）方式が有利。</li> <li>・BCP（事業持続計画）の観点からGHP（ガスヒートポンプ）方式の選択肢もある。</li> <li>・空調は夏季の避難所利用の観点から冷暖房仕様が望ましい。</li> <li>・外調機はZEB化・保守性の観点から空冷方式が最適。</li> </ul>
◇ 暖房性能等について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アリーナ全体を日常的に20℃維持はコスト・運用面で困難。</li> <li>・避難所利用時の暖房は、ジェットヒーターによる非常時運用が現実的。</li> <li>・風の影響を受けない輻射式冷暖房の提案も可能だが、コスト面が増大する。</li> <li>・競技前に空調稼働するなど運用で対策するのが現実的。</li> </ul>

質問項目	ご意見等
◇ 空調設備整備の事業費等について	<ul style="list-style-type: none"><li>・ EHP 方式が事業費・LCC（ライフ・サイクル・コスト）ともに有利。</li><li>・ 工期は約 12 か月想定、新基準対応の変圧器が長納期化のときは工期延長の可能性あり。</li></ul>
◇ 石川町に期待する支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 工事に伴う 2 か月以上の閉館に関する要望があった。</li><li>・ 居ながら工事の詳細条件に関する質問があった。</li><li>・ 非常用発電機の改修予定についての質問があった。</li></ul>